

着陸料（国内線）

1. 算出方法

ターボジェット機の場合

国内線着陸料（ターボジェット機）は、次の(i)と(ii)の合計額となります。

(i) 航空機の最大離陸重量（MTOW）を、それぞれ次の各級に区分し、順次に各料金率を適用して計算した金額の合計額

①	25t 以下	1,100 円/t
②	26t～100t	1,500 円/t
③	101t～200t	1,700 円/t
④	201t 以上	1,800 円/t

(ii) $3,400 \text{ 円} \times (\text{航空機の離陸測定点及び進入測定点における騒音値の相加平均値} - 83)$

※騒音値の単位はEPNdbとし、1EPNdb未満は1EPNdbとして計算する。

ターボジェット機以外の航空機の場合

国内線着陸料（ターボジェット機以外の航空機）は、航空機の最大離陸重量を、それぞれ次の各級に区分し、順次に各料金率を適用して計算した金額の合計額となります。

(a) 重量が6t以下の場合

一律 1,000 円

(b) 重量が6tを超える場合

6t 以下 700 円（一律）

7t 以上 590 円/t

2. 軽減措置の適用

以下に該当する航空機は、1.により算出された金額に各軽減率を乗じた金額となります。

	対象	軽減率
①	新千歳空港、大阪国際空港、福岡空港以外の飛行場を離陸した航空機	2/3 *
②	運航計画において、到着時刻を午前8時29分以前に設定している航空機	1/2 *
③	直前に沖縄島に所在する空港を離陸した航空機	5/6 (1/6)*
④	直前に離島に所在する飛行場を離陸した航空機	2/3 (1/6)*

※①、②、③の()、④の()の軽減率は、他人の需要に応じ、有償で旅客または貨物の運送を行う場合に適用されます

※①～④の条件に重複して該当する場合は、最も小さい軽減率のみ適用されます。（例：①と②のどちらにも当てはまる場合は、②の軽減率(1/2)のみ適用）

備考 (1) 国内線着陸料は、算出された合計額が3,500円（回転翼航空機の場合は2,000円）に満たない場合には、最低着陸料の3,500円（回転翼航空機の場合は2,000円）が適用されます。

(2) 国内線着陸料には、別途消費税が加算されます。

(3) 料金の計算に使用する重量（最大離陸重量）の単位はトンとし、1トン未満は、1トンと

して計算します。ヤードポンド法による計量単位により重量が表示されているときは、1,000ポンド当り 0.45359243 トンとして換算します。

< 国内線着陸料 算出例 >

機種：B777-200（ターボジェット機）

最大離陸重量：276t

騒音値（離陸/進入）：90.2/97.8 の場合

$$(i) \textcircled{1} (1,100 \text{ 円/t} \times 25t) + \textcircled{2} (1,500 \text{ 円/t} \times 75t) + \textcircled{3} (1,700 \text{ 円/t} \times 100t) + \textcircled{4} (1,800 \text{ 円/t} \times 76t) \\ = \textcircled{1} 27,500 \text{ 円} + \textcircled{2} 112,500 \text{ 円} + \textcircled{3} 170,000 \text{ 円} + \textcircled{4} 136,800 \text{ 円} = \mathbf{446,800 \text{ 円}}$$

①	25t 以下	1,100 円/t × 25t
②	26t～100t	1,500 円/t × 75t
③	101t～200t	1,700 円/t × 100t
④	201t 以上	1,800 円/t × 76t

$$(ii) \text{ 離陸点及び進入点における騒音値の平均値} = (90.2 + 97.8) \times 1/2 = 94\text{EPNdB}$$

$$3,400 \text{ 円} \times (94 - 83) = \mathbf{37,400 \text{ 円}}$$

$$\text{着陸料合計} = (i) + (ii) = \mathbf{446,800 + 37,400 = 484,200 \text{ 円 (別途消費税を加算)}}$$

停留料（国内線）

国内線停留料は、停留時間が6時間以上の航空機について、その停留時間24時間ごとに、航空機の最大離陸重量に180円を乗じて得た額となります。(24時間未満は、24時間として計算)

備考 (1) 国内線停留料には、別途消費税が加算されます。

(2) 料金の計算に使用する重量（最大離陸重量）の単位はトンとし、1トン未満は、1トンとして計算します。ヤードポンド法による計量単位により重量が表示されているときは、1,000ポンド当り 0.45359243 トンとして換算します。